

日高山脈の山小屋とトイレ調査結果

2024. 3. 9

山のトイレを考える会
仲俣善雄

日高山脈の14箇所の子小屋とトイレを調査

日高山脈襟裳国定公園の国立公園化が2024年夏にも予定されている。

(目的)

登山者をきれいな子小屋とトイレで迎えることができる国立公園を目指すために、現在の状況を調査し、多くの人たちと課題を共有、改善に向けた取り組みの基礎資料とする。

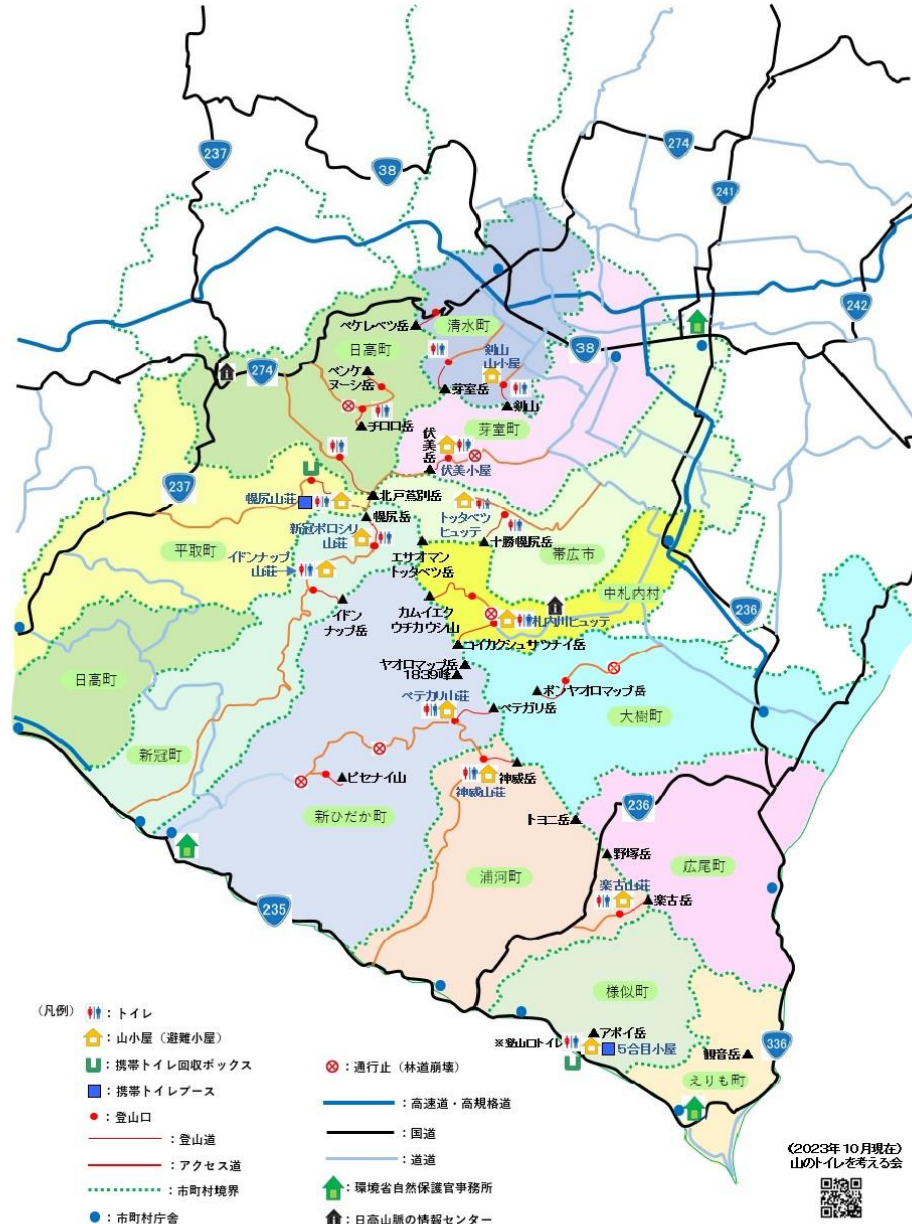
調査結果から感じたこと

地元の山岳会や自然保護団体等が市町村等の行政と連携して維持管理をしている。

登山者が安全で快適な登山ができるよう、山岳会等がたゆまぬ努力をしていることを肌身にした。

しかし課題も

日高山脈のトイレマップ



**1市11町1村
=13自治体**

トイレは15ヶ所

幌尻岳・新冠陽希コース

新冠町役場と連携して
新冠ポロシリ山岳会が維持管理

**新冠ポロシリ山荘から日帰り装備
で登れるが、イドンナップ山荘から
19km歩かなければならない。
これがキツイ！**



イドンナツプ山荘とトイレ



新冠ポロシリ山荘とトイレ



新冠ポロシリ山荘トイレ



プレハブトイレの前室



プレハブトイレの小便器



プレハブトイレの和式便器



仮設トイレ

新冠ポロシリ山荘トイレ



平時は便槽から黒いタンクにホースで繋ぎ汚水を貯留



生理用品等の汚物入れ箱



幌尻岳・額平川コース

幌尻山荘・汲み取りから携帯トイレに舵を切る

平取町役場と連携して
平取町山岳会が維持管理



幌尻山莊排泄物人力運搬



2005年から10年間は日高山脈
ファンクラブ主催で実施。

2015年からは平取町役場で実施

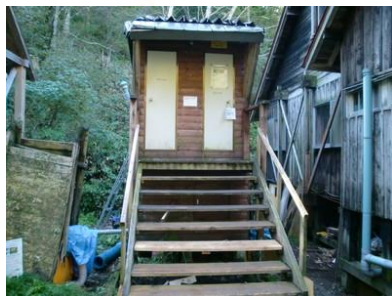


平取町山岳会の人力運搬



平取町山岳会のホームページより

幌尻岳・額平川コースと現在のトイレ



とよぬか山荘へ
(シャトルバス)
第2ゲート
(バス停)
徒歩 (7.5km)



額平川の渡渉がある。荒天だと帰ってこれない。

仮設トイレと携帯トイレブースの導入



第二ゲートの仮設トイレと休憩小屋



北電取水口にある携帯トイレブースと回収ボックス



幌尻山荘の仮設トイレを携帯トイレブースに改装



小屋内トイレも携帯トイレブースに改装

幌尻山荘のバイオトイレ



バイオトイレ



水力発電小屋



水力発電機



バイオトイレの男子小便器



バイオトイレの洋式便器



洋式トイレは固液分離便器

幌尻岳・チロロ林道（二岐沢）コース



幌尻岳まで往復約25km
累積標高は約2500m
宿泊は野営地テント泊

日帰りはキツイ。テント泊は先着順で、泊まる所があるか不安

チロロ林道（二岐沢） 登山口トイレ



事務局が日高町役場の
日高山脈登山会議が維持管理



チロロ林道（二岐沢）から幌尻岳へ



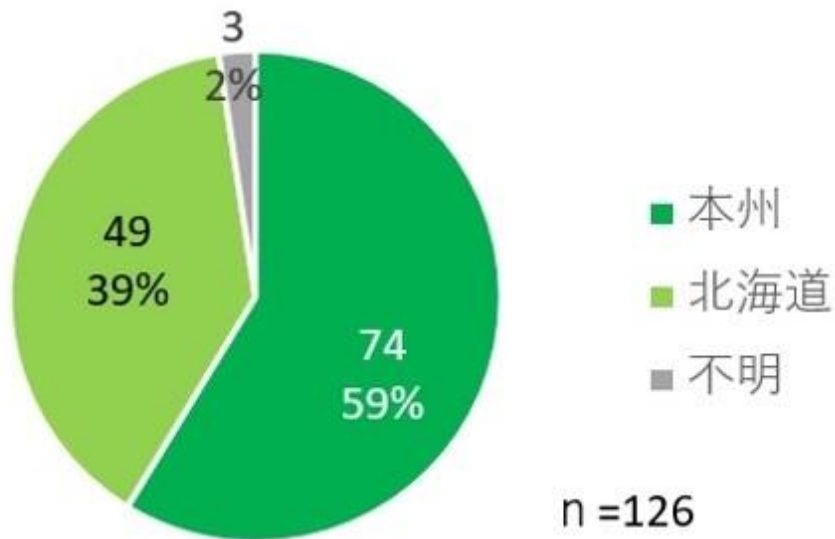
北戸蔦別岳山頂手前のテン場
(YAMAP 二郎さんの写真を借用)

幌尻岳登山者のYAMAPデータ分析

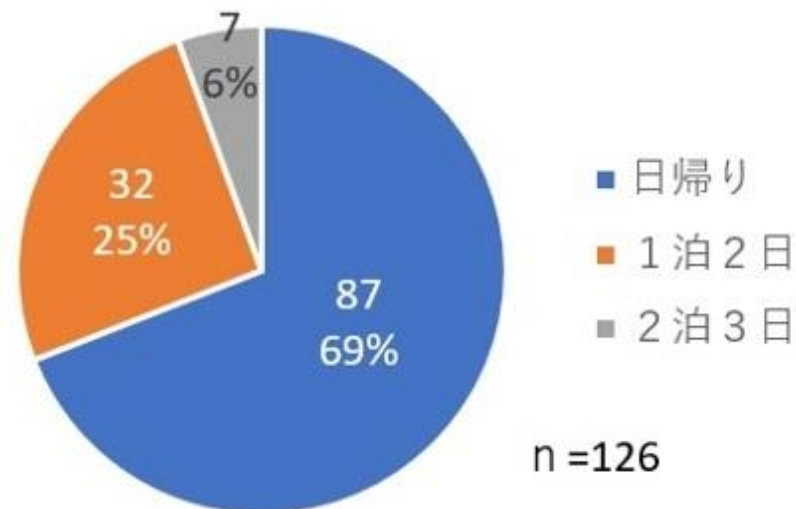
2022年

チロロ林道(二岐沢)コース

登山者の住所



宿泊数



山と高原地図では登り10時間10分、下り8時間30分。合計18時間40分

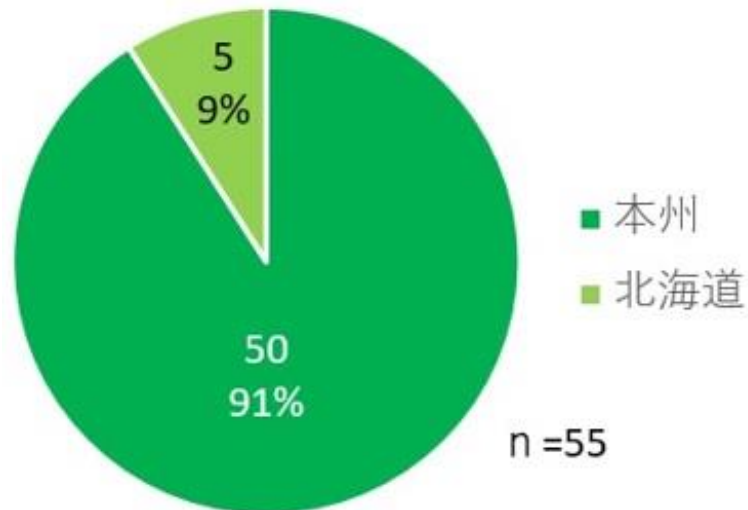
日帰りが多いが登山時間も長い。野営地での宿泊者も多い。携帯トイレの使用を勧める必要がある

幌尻岳登山者のYAMAPデータ分析

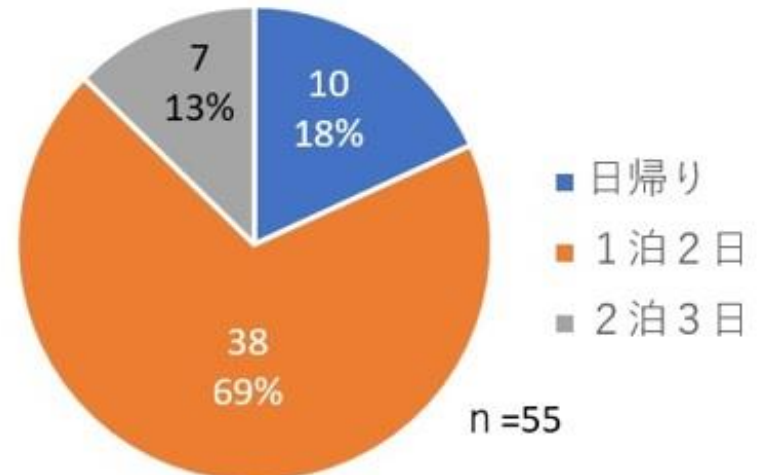
2022年

額平川コース

登山者の住所



宿泊数



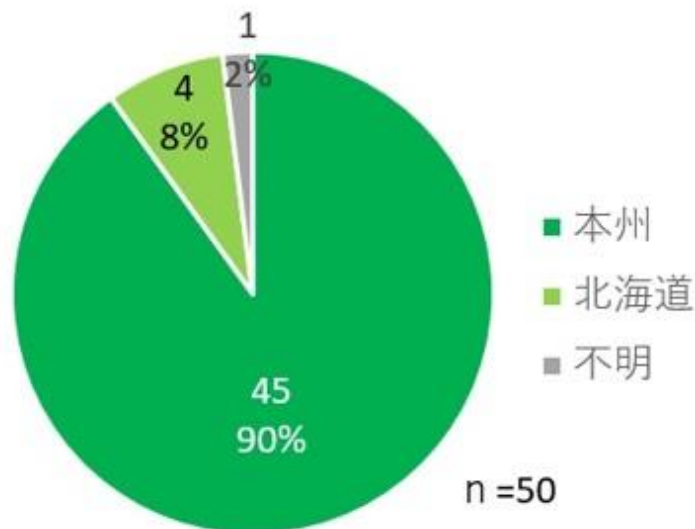
携帯トイレの使用が進められており、携帯トイレの放置や携帯トイレブースへの直接排泄がなければ問題ない

幌尻岳登山者のYAMAPデータ分析

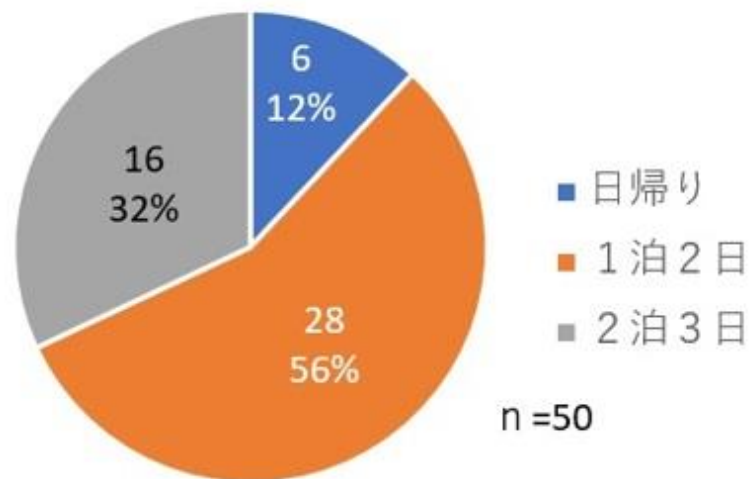
2022年

新冠コース

登山者の住所



宿泊数



本州の登山者が殆ど。携帯トイレの使用は少ないと推察される。しかし、どこかに回収ボックスの設置は必要と思う

日高山脈山岳センター・札内川ヒュッテは
カムイエクウチカウシ山（日本二百名山）
コイカクシュサツナイ岳・1839峰の登山基地



日高山脈山岳センター



中札内村の指定管理者が
山岳センターと札内川ヒュッテ
を維持管理

札内川ヒュッテ

中札内村の指定管理者が維持管理



ペテカリ山荘

新ひだか町と連携して
静内山岳会が維持管理



楽古山荘

浦河町ファミリースポーツセンター
が小屋の修繕や汲み取り。
浦河山岳会が維持管理



神威山荘

浦河町ファミリースポーツセンター
が小屋の修繕や汲み取り。
浦河山岳会が維持管理



トッタベツヒュツテ

札内岳・エサオマントッタベツ岳
への登山者が利用している山小屋



トッタベツヒュツテは
管理主体がない。



十勝幌尻岳（登山口）



森林管理署は十勝幌尻岳
登山口トイレの維持管理
を業務所掌から外したい
意向（非公式見解）



剣山山小屋

清水町が業者に維持管理を委託



伏美小屋

芽室町が所有。維持管理は芽室山の会



アポイ岳

様似町と連携して
アポイ岳ファンクラブが維持管理



芽室岳（登山口）

清水町が2023年に設置



山小屋芽室岳は2016年の台風で倒壊

山小屋芽室岳の写真は長谷川哲氏提供



国立公園化に向けたトイレ問題課題（まとめ）

1. 幌尻岳（3コース）全域で携帯トイレの普及の具体化策。ほかの山はどうか
2. 汚物、ティッシュの散乱状況を誰も調査、把握していない。 **まずは実態調査**
 - ・ 北戸蔦別岳周辺の野営地とセツ沼カール
 - ・ カムエクの八の沢出合、1839峰への稜線
3. トッタベツヒュッテのトイレは管理主体がない状態。

ご清聴ありがとうございました

エサオマントツタベツ岳北東カール